

# 6月定例会を開催

平成29年6月9日～27日

6月9日から27日まで平成29年第3回高梁市議会定例会が開催されました。今定例会では、追加提出を含む市長提出の議案12件のうち、1件は承認、1件は同意、残り10件が原案通り可決となりました。また、請願1件については継続審査となりました。「高梁市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例」と、「高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」は賛否が分かれませんでした。

討論では、平松賢司議員は、「市民要望、また、防災上の観点から屋外放送塔を残すべきである。国民健康保険税は、税率

アップにより市民負担が重くなり、制度自体が悪い方向に進む」として反対しました。

石田芳生議員は、「地域間格差無く防災情報を伝える防災ラジオに関するものであり賛成するが、地域の特性に応じた運用をすべきである。また、国民健康保険税は約65%の被保険者が軽減措置対象となっており、国からの財政支援もなされているのであるから、事業運営の健全化、財政の安定化を図るために本条例案に賛成する」と討論しました。



総務文教委員会所管  
吉岡銅山の調査に着手

**可決**  
「高梁市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例」

**Q** 放送塔が廃止されることに不安を感じている市民がいる。  
**A** 防災行政無線はかなりの年月が経過している。全体的に防災ラジオに切り替えることで対応したい。

**可決**  
「高梁市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」(※1)

**Q** 調査目的は何か。世界遺産のために調査するのか。  
**A** 文化庁や県との協議の中で、まずは国の史跡を目指すべきだというアドバイスをいただいている。そのために委員会を立ち上げた。

**可決**  
「財産の取得に関し議会の議決を求めることについて」(※2)

**Q** 今回購入する目的は何



ブーム付き多目的消防ポンプ自動車

か。古くなったはしご車はどうするのか。  
**A** 現在使用しているはしご車は23年が経過しており、ランニングコスト等も考慮して今回購入する。はしご車は国の指導に基づき処分する。

※1 (条例の概要) 本年度から実施する吉岡銅山関連遺跡調査にたずさわる委員の報酬を定める。  
※2 (議案の概要) 高層階の火災にも対応できるブーム付き多目的消防ポンプ自動車を取得する。

## 6月定例会で賛否が分かれた議案等の議決結果

件名	○賛成 ●反対																
	森	平松	伊藤	森上	石部	三村	石井	黒川	石田	内田	宮田好	小林	倉野	川上修	川上博	宮田公	大月
高梁市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。  
◎他の議案は全会一致で可決しました。



産業経済委員会所管  
請願は継続審査に

**可決**  
「高梁市営地域住宅条例」(※3)

**Q** 家賃は適正か。現在の入居者の家賃も変更となるのか。  
**A** 家賃は市営住宅だった時の最低家賃となるよう改正する。現在の入居者についても、改正後の家賃に合わせて。

継続審査  
「農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願」

農業者戸別所得補償制度を廃止することは、本市の基幹産業である農業を守ることができなくなるため、議会でも採択すべきという意見があったが、周辺の自治体がどういった方針をとっているのか十分研究してから結論を出すべきといった理由で継続審査を求める動議があり、採決の結果、継続審査となった。



市民生活委員会所管  
国民健康保険のあり方を議論

**可決**  
「高梁市国民健康保険条例の一部を改正する条例」

**Q** 今回の改正で国民健康保険税の税率が上昇するが、一般会計からの基準外繰入をすべきではないか。  
**A** 一般会計の繰入による赤字補填は国民健康保険財政の悪化を助長するもので、国や県からは財政健全化を求められている。  
**Q** 高梁市は県内自治体の中で最も医療費水準が高いが、どう対応していくのか。  
**A** 重症化して医療費が高額になる傾向があるので、検診の普及等の予防に努め、被保険者の健康意識を高めていきたい。

**可決**

「財産の取得に関し議会の議決を求めることについて」

**Q** 旧成羽高校グラウンドの用地を市民が使える形で取得するということだが、公園として整備するのか。  
**A** 地域で多目的に使える施設として、公園に特化した形での整備はしない。現在もグラウンドゴルフや駐車場に使われている。排水が悪い部分があるので、修繕し、老朽化した施設は撤去する。  
**Q** 認定子ども園と養護老人ホームを避難所にするとは考えているのか。  
**A** 現在維持管理に関する協議を行っている。今後に詰めていきたい。

**可決**  
「工事請負変更契約の締結について」(※4)

**Q** 橋梁上部工事に含まれていたシート防水工事が今回施工できないということであるが、設計や工程管理はどうなっているのか。  
**A** 工地上、上部工事に合わせて防水工事ができなくなったが、次の舗装工事に合わせて施工したい。



市道上小瀬1号線橋梁工事



旧成羽高校グラウンド

※3 (条例の概要) これまで市営住宅として整備したものの一部を地域住宅として活用するとともに、入居者の資格を緩和する。  
※4 (議案の概要) 市道上小瀬1号線の橋梁上部工事に係る契約金額を減額する。